

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	子ども達の声を活かす地域”未来”プロジェクト 【事業費予算 1,600千円】
事業目的・概要	【目的】 これまで小学校単位で開催してきた「子ども会議プロジェクト」で出された、子ども達の声を活かす方策を検討し、地域との協働を視野に事業化する。 【概要】 「きれいなまちにしたい」「いろんな地域の人と友達になりたい」という子どもの声から、「きれいなまちづくり運動」と「小学生フロアカーリング体験交流会」を実施。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	◎きれいなまちづくり運動 小学生と一緒に、地域を花できれいに飾る。子ども達と大人が協力して作業することにより、地域が花につつまれる喜びを共有し、地域への愛着心や環境保全意識の向上にもつなげる。平成27年度に区自治協議会(環境・教育部会)で実施した取り組みを、翌年度から地域が主体となり実施。今年度も共催の形をとり、協力して取り組んだ。また、今年度新たに他地区でも実施するなど、活動の場を広げた。 ①亀田コミュニティセンター(協力) ・日時:平成30年6月9日(土)10時～12時30分 ・参加:115名(児童・保護者等108名、スタッフ27名) ②横越双葉保育園(番外編) ・日時:平成30年7月5日(木)15時30分～16時30分 ・参加:32名(園児・先生24名、スタッフ8名) ③東曾野木小学校(曾野木コミ協と協働で実施) ・日時:平成30年10月20日(土)9時～10時30分 ・参加:53名(児童・保護者等42名、スタッフ11名) ◎小学生フロアカーリング体験交流会 小学生が一堂に集まり、フロアカーリングや親善大使を使ったレクリエーションを通じて交流を深める。 ・日時:平成31年2月2日(土)14:00～16:30 ・参加:39人(児童23人、スタッフ16人)
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価、事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	○環境・教育部会で始めたことが、地域が主体となって自治協-地域-学校が協力しあう事業としてつながったことで、地域の力を活かしたまちづくりの推進に貢献できた。 ○今年度は、亀田・早通・横越で実施し、地域や学校(保育園)の協力もあって、スムーズに運営することができた。 ○親子だけではなく、地域の人とも交流ができ、参加者からは好評であった。 ○小学生フロアカーリング体験交流会では、他地区の小学生同士が交流でき、友だちもできて楽しかったとの声が多くあがった。開催時期が悪かったこともあり、参加者が少なかったが、少ない参加者の中で深い絆や交流が生まれ、良い取り組みであった。 ○送迎バスを用意したことで、多くの地域から参加者が集まり、よい交流となった。内容を発展させ、次年度以降も継続していきたい。
備考	